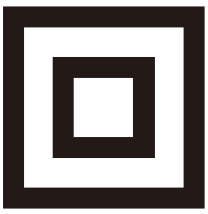
KIORITZ

共立電動ヘッジトリマー
EHT4600

取 扱 説 明 書



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。
このマークを表示した製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

⚠ 警 告

ご使用前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しく作業してください。
取扱説明書の指示内容を守ってください。
守らなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。

—— 目次 ——

1．安全上の注意…… 2
2．仕様…… 4
3．用途…… 4
4．各部の名称と付属品…… 5
　４－１．各部の名称…… 5
　４－２．付属品…… 5
5．購入時の点検・組立…… 5
　５－１．外観と付属品の点検…… 6
　５－２．フロントハンドルの組立…… 6
　５－３．プロテクターの組立…… 7
6．使用方法…… 7
　６－１．作業前の点検・準備…… 7
　６－２．スイッチの操作…… 9
　６－３．電圧と延長コード…… 9
　６－４．刈り込み作業…… 9
　６－５．本機のあとかたづけ…… 12
7．点検・整備…… 12
8．故障時の対応…… 14

はじめに

このたびは、共立電動ヘッジトリマーをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は､本機を安全に正しく使用していただくために作成したものです。本機の取り扱いを誤りますと事故や故障の原因となりますので、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。
- 本機の取り扱いは、この取扱説明書の内容を理解し、安全な取り扱いができる人が行ってください。また、安全作業上で影響が出るような病気・薬服用・体調不良のときは、本機の使用を控えてください。
- 本機を使用した作業や本機の取り扱いにおいては、関連する法律（労働安全衛生法、騒音規制法等）およびそれらの法律に基づく規則を遵守してください。関連する法律について不明な点がありましたら、お求めの販売店にご相談ください。
- 本機を貸し出すときは、必ず取扱説明書を添付し、よく読んでから使用するよう指導してください。
- この取扱説明書は、いつでもご覧いただけるよう、所定の場所に大切に保管してください。紛失･汚損･破損したときは、お求めの販売店にご注文ください。
- ご不明な点、お気づきの点がありましたらお求めの販売店にご相談ください。本機についてのお問い合わせ時は、モデル名と製造番号をお知らせください。
- 本機を廃棄されるときは、産業廃棄物として関連法規に基づいた処理を行ってください。処理にお困りのときは、お求めの販売店にご相談ください。

■この取扱説明書では、注意事項のランクを下記のように区分しています。

⚠ **警告**	**：取り扱いを誤ると､死亡または重傷を負う可能性がある場合。**
⚠ **注意**	**：取り扱いを誤ると、中程度の傷害や軽傷を負う可能性がある場合、および物的損害が発生する可能性がある場合。**

〈注意〉：その他の注意事項。

⚠ **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので､必ず守ってください。

1．安全上の注意

⚠ 警告：感電　漏電により感電するおそれがあります。

- 生垣・庭木に水気を含んでいる状態（雨中・雨降り後・散水後など）で使用しないでください。
- 電源プラグのコンセントへの抜き差しは、ぬれた手で行わないでください。
- 本機がぬれたときは、完全に乾燥させてください。

⚠ 警告：感電　傷ついた電源コードで感電するおそれがあります。

- 電源コードが傷ついたままで使用しないでください。
- 電源コードを油・薬品や高温・鋭利な物に触れさせないでください。
- 動いているブレードを電源コードに近づけないでください。
  電源コードをブレードで切ったときは、切り口に触れずに、ただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告：けが　動いているブレードでけがをするおそれがあります。

- 動いているブレードに手や身体を近づけないでください。
- まわりに、他の人（特に小児）を近づけないでください。
- 片手で使用しないでください。
- 不安定な足場、腕が胸より高くなるなどの不安定な姿勢は避けてください。特に、はしごや脚立などに上がって使用するときは注意してください。
- 本機を持ったまま急に振り返らないでください。
- 作業は明るいときに行ってください。
- 改造したり、部品をはずしたままで使用しないでください。

⚠ 警告：けが　動いているブレードに引き込まれてけがをするおそれがあります。

- 身体に合った衣服を着用し、そで口・胸元を整えてください。
- 長い髪は束ねて、整えてください。
- スカーフやアクセサリーなどのぶらつく物は身に付けないでください。

⚠ 警告：けが　不意に動きだしたブレードでけがをするおそれがあります。

- スイッチを入れたまま電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだまま移動するときは、スイッチ部に指をかけないでください。
- 太い枝や金網などがはさまってブレードが動かなくなったときは、ス

イッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、はさまった物を取り除いてください。

- 使用しないときは､電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
- 点検･整備を行うときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告：けが　飛び散った針金やブレードの破片などでけがをするおそれがあります。

- 保護めがね（JIS-T8147適合品）を着用してください。
- 生垣や庭木に付いている針金などの硬い異物は取り除いてください。
- 金網やフェンスなどにブレードを当てないでください。

⚠ 警告：けが　ブレードが異常なスピードで動き、けがをするおそれがあります。

- 交流100V以外の電源では使用しないでください。

⚠ 注意：けが　ブレードの刃先でけがをするおそれがあります。

- ブレードカバーを強く握ったり、ブレードカバーを握って本機を持ち運ばないでください。
- ブレードカバーの着脱は、ゆっくり行ってください。
- ブレードの手入れや点検・調整時は、厚手の手袋を着用してください。
- 使用しないときは､ブレードにブレードカバーを付けておいてください。
- 本機は、小児の手の届く所や落下のおそれがある所で保管しないでください。

⚠ 注意：火災　電源コードの接触不良・内部断線・短絡による発熱および放熱不足などで、火災になるおそれがあります。

- 電源コードを持って電源プラグを抜かないでください。
- 電源コードを持って本機を運ばないでください。
- 電源プラグは、根元までコンセントに差し込んでください。
- 電源コードをストーブなどの高熱にさらさないでください。

⚠ 注意：火災　運転中、モーターのカーボンブラシから出る火花で引火し、火災になるおそれがあります。

- 引火性のあるガソリン・シンナー・ガスなどの危険物をまわりに置かないでください。

⚠ 注意：感電　絶縁が低下し、感電するおそれがあります。

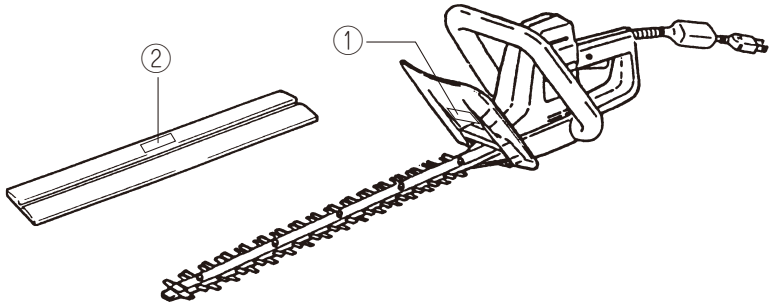
- 本機は、水にぬれる所や湿気の多い所で保管しないでください。

■警告ラベル貼付位置

警告ラベルが見えにくくなったり破損したときは、新しいラベルを指定場所に貼りかえてください。ラベルの注文は（　）内の番号で注文してください。

①保護めがねの着用（品番：X505-005600）

②刃カバーを付ける（品番：X505-009660）



2．仕様

モ　デ　ル	EHT4600
定格電圧（V）	100
定格電流（A）	5
定格消費電力（W）	450
ストローク数（回／分）	1,600
切り込み幅（mm）	460
外形寸法（長さ×幅×高さ）	804×213×202
質量（ｋｇ）	3.1
その他	二重絶縁構造 電気ブレーキ機構付き オフロックスイッチ付き

3．用途

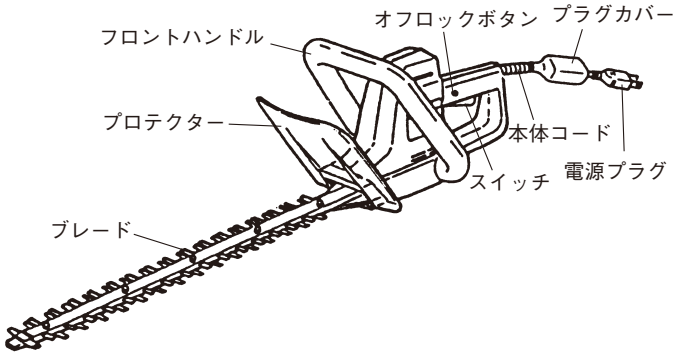
本機は、生垣の刈り込みや庭木の整姿・せん定をすることができます。

⚠ 注意：けが

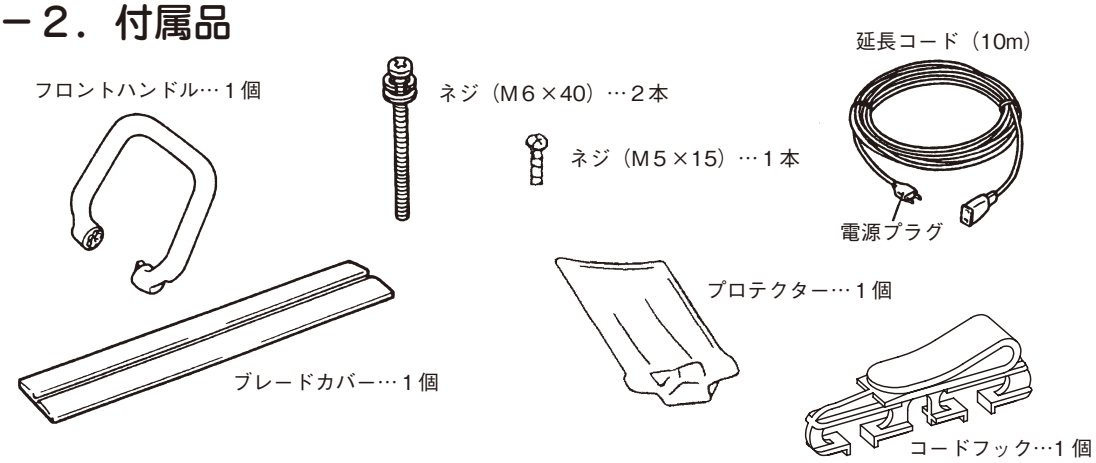
- 事故や故障の原因となりますので、上記用途以外で使用しないでください。

4．各部の名称と付属品

4－1．各部の名称



4－2．付属品



5．購入時の点検・組立

⚠ 警告：けが

- 点検･整備を行うときは､電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 改造したり、部品をはずしたままで使用しないでください。

⚠ 注意：けが

- ブレードカバーを強く握ったり、ブレードカバーを握って本機を持ち運ばないでください。
- ブレードカバーの着脱は、ゆっくり行ってください。
- ブレードの手入れや点検･調整時は、厚手の手袋を着用してください。

５－１．外観と付属品の点検

箱から本機を取り出したら、次の点検を行ってください。

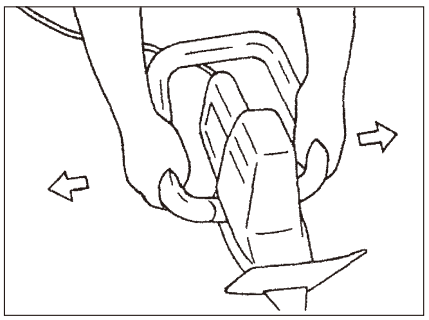
- 本機の外観に損傷がないか。
- ネジ類のゆるみや脱落がないか。
- 付属品に欠品がないか。（「４－２．付属品」を参照）

異常や欠品があったときは、お求めの販売店へご連絡ください。

５－２．フロントハンドルの組立

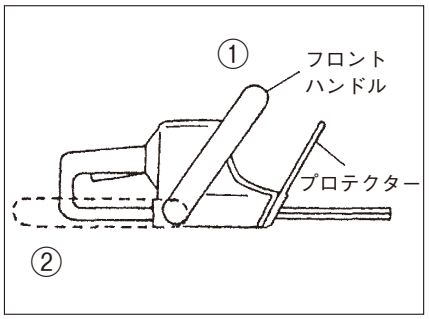
フロントハンドルは、次の手順で組み立てて使用してください。

1. 電源コードを手前にして本機を置きます。
2. フロントハンドルを少し左右に広げて、その凸部を本体の凹部にはめ込みます。

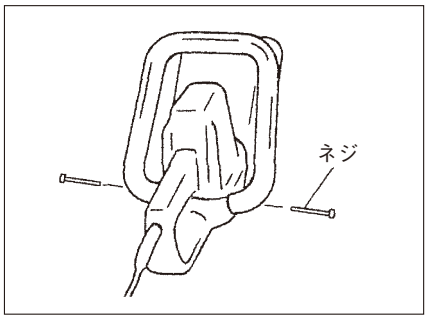


〈注意〉

- フロントハンドルの取り付け角度は２通り設定できますので、作業に合わせて選んでください。
  ①の位置――通常の使用
  ②の位置――高い所や遠くの枝の刈り込み



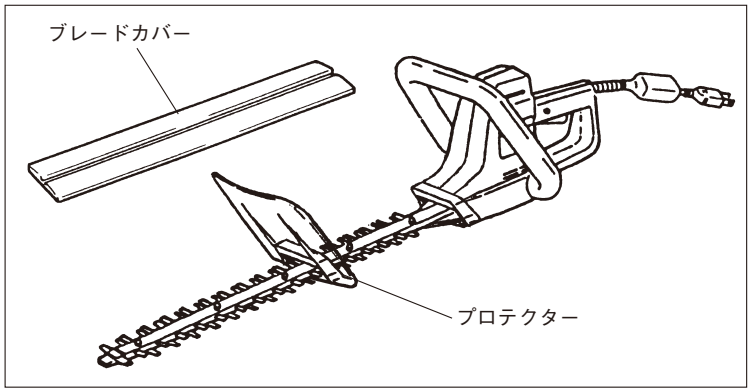
3. 付属のネジ（M ６×40）で締め付けます。



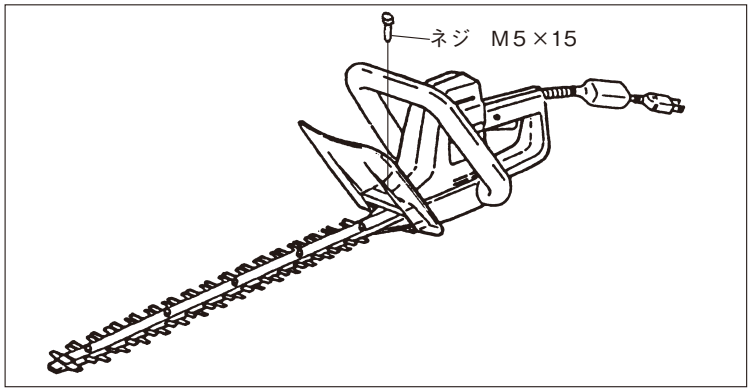
５－３．プロテクターの組立

プロテクターは、次の手順で組み立てて使用してください。

1. ブレードカバーをはずします。
2. プロテクターにブレードを通して、取り付け位置に差し込みます。



3. 付属のネジ（M５×15）で締め付けます。



4. ブレードカバーを取り付けます。

６．使用方法

６－１．作業前の点検・準備

⚠ 警告：けが

- 点検･整備を行うときは､電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 改造したり、部品をはずしたままで使用しないでください。

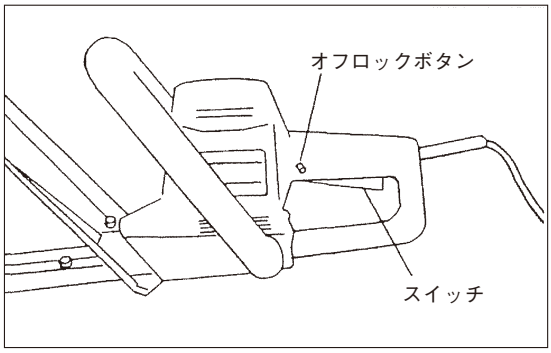
⚠ 警告：感電

- 電源コードが傷ついたままで使用しないでください。

⚠ 注意：けが

- ブレードカバーを強く握ったり、ブレードカバーを握って本機を持ち運ばないでください。
- ブレードカバーの着脱は、ゆっくり行ってください。

1. 各部のネジ、特にブレード取り付けネジにゆるみがないか点検します。
2. 電源コードに傷がないか点検します。
3. スイッチを点検します。
本機には、不容易にスイッチが入らないようにオフロックボタンを装備しています。
オフロックボタンを押さないとスイッチが動かないことを確認してください。



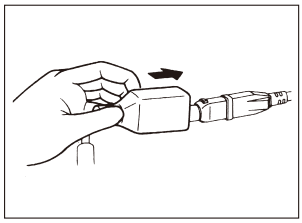
また、スイッチから手を離すとすぐにスイッチがもどることを確認してください。

4. 本体コードと延長コードを接続します。

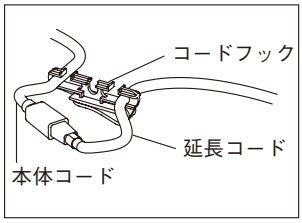
〈注意〉

- 延長コードは、必ず付属品を使用してください。

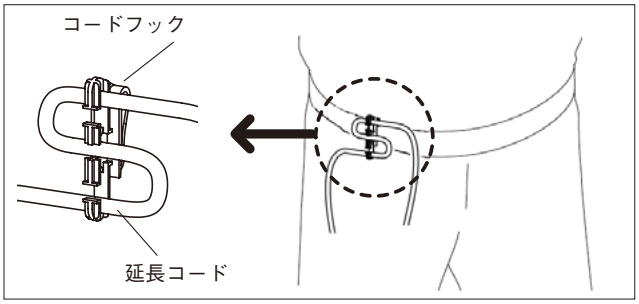
5. プラグカバーの根元を持ち、電源プラグの方へ押し込んで接続部をおおいます。



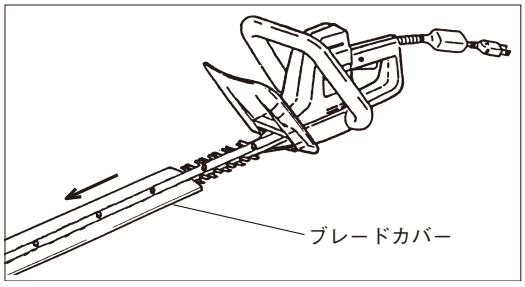
6. コードフックを取り付けます。
   - 本体コード、延長コードを接続する場合
     図のように本体コード、延長コードをコードフックに通します。
     ※接続部の抜け防止になります。



   - 延長コードを腰に取り付ける場合
     図のように延長コードをコードフックに通し、腰のベルト、ポケットなどに取り付けます。



7. ブレードカバーを図の方向に抜きます。



６－２．スイッチの操作

オフロックボタンを押したままスイッチを指で引くと「入」となり、ブレードが動きます。
スイッチから指を離すと「切」となり、ブレードが停止します。

６－３．電圧と延長コード

⚠ 警告：けが

- 交流100V以外の電源では使用しないでください。

本機の使用電源は単相交流100Vです。
付属の延長コードで長さが足りない場合は、電圧降下を起こさないよう、十分な太さのできるだけ短い延長コードを使用してください。

下表は、コードの太さに対し、本機に使用できるコードの長さを示しています。

コードの太さ（公称断面積）	0.75mm^2	1.25mm^2	2.0mm^2
延長コードの長さ	20m以内	30m以内	50m以内

なお、本機に付属している延長コードは1.25mm^2、10mです。
市販の延長コードによっては、付属品のコードフックが使用できないことがあります。

６－４．刈り込み作業

⚠ 警告：感電

- 生垣・庭木に水気を含んでいる状態（雨中・雨降り後・散水後など）で使用しないでください。
- 電源プラグのコンセントへの抜き差しは、ぬれた手で行わないでください。
- 電源コードを油・薬品や高温・鋭利な物に触れさせないでください。
- 動いているブレードを電源コードに近づけないでください。
  電源コードをブレードで切ったときは、切り口に触れずに、ただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告：けが

- 改造したり、部品をはずしたままで使用しないでください。
- 生垣や庭木に付いている針金などの硬い異物は取り除いてください。
- 保護めがね（JIS-T8147適合品）を着用してください。
- 身体に合った衣服を着用し、そで口・胸元を整えてください。
- 長い髪は束ねて、整えてください。
- スカーフやアクセサリーなどのぶらつく物は身につけないでください。
- まわりに、他の人（特に小児）を近づけないでください。
- 作業は明るいときに行ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだまま移動するときは、スイッチ部に指をかけないでください。
- 片手で使用しないでください。
- 不安定な足場、腕が胸より高くなるなどの不安定な姿勢は避けてください。特に、はしごや脚立などに上がって使用するときは注意してください。
- 動いているブレードに手や身体を近づけないでください。
- 本機を持ったまま急に振り返らないでください。
- 金網やフェンスなどにブレードを当てないでください。
- 太い枝や金網などがはさまってブレードが動かなくなったときは、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、はさまった物を取り除いてください。
- 交流100V以外の電源では使用しないでください。

⚠ 注意：けが

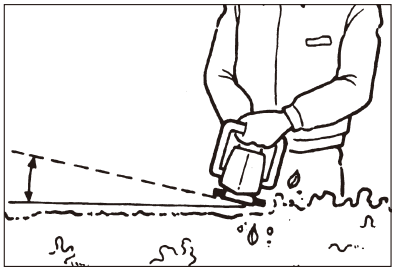
- ブレードカバーを強く握ったり、ブレードカバーを握って本機を持ち運ばないでください。
- ブレードカバーの着脱は、ゆっくり行ってください。

⚠ 注意：火災

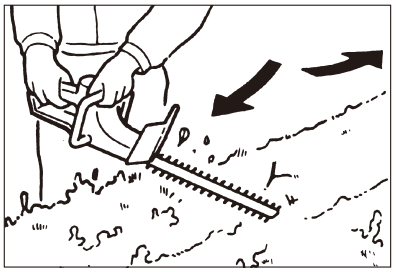
- 引火性のあるガソリン・シンナー・ガスなどの危険物をまわりに置かないでください。
- 電源コードを持って本機を運ばないでください。
- 電源プラグは、根元までコンセントに差し込んでください。
- 電源コードをストーブなどの高熱にさらさないでください。

1. 直径１cm以上の枝をノコギリやハサミなどで、刈り込み位置より５～10cm内側で切っておきます。
2. 生垣や庭木に付いている針金などの硬い異物を取り除きます。
3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
4. 右手でリヤハンドルを、左手でフロントハンドルを握って、本機を持ちます。
5. オフロックボタンを押したまま、スイッチを引きます。
6. ブレードが最高速になってから、刈り込みを始めます。

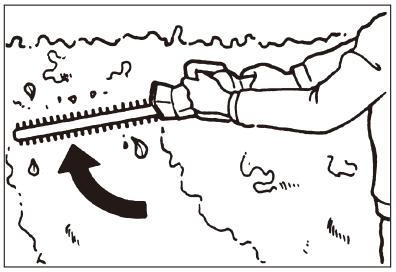
■刈り込み要領



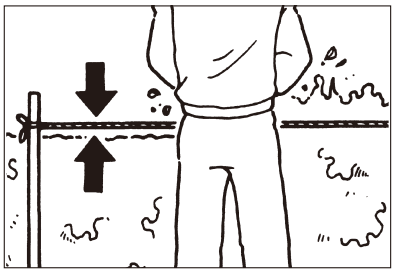
- ブレードを刈り込み方向に対して少し下げて（約15度傾けて）刈り込むと、きれいに仕上がります。



- 左右交互にブレードを動かすと、きれいに仕上がります。



- 側面を刈り込むときは、下から上に刈り込みます。



- 刈り込み高さをそろえるときは、ひもを張って、その線にそって刈り込みます。

６－５．本機のあとかたづけ

⚠ 警告：けが

- 点検･整備を行うときは､電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意：けが

- ブレードカバーを強く握ったり、ブレードカバーを握って本機を持ち運ばないでください。
- ブレードカバーの着脱は、ゆっくり行ってください。
- ブレードの手入れや点検･調整時は、厚手の手袋を着用してください。
- 本機は､小児の手の届く所や落下のおそれがある所で保管しないでください。

⚠ 注意：感電

- 本機は、水にぬれる所や湿気の多い所で保管しないでください。

1. 電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 硬めのブラシでブレードの汚れを落とします。
3. ブレードに機械油などの粘度の低い油を塗布します。
4. ブレードカバーを取り付けます。
5. 乾いた布か中性洗剤をつけた布で本体の汚れをふき取ります。

〈注意〉

- 変形や割れの原因となりますので、ガソリン・シンナーなどの石油類で本体をふかないでください。

6. 直射日光の当たらない、乾燥した場所に保管します。

７．点検・整備

⚠ 警告：けが

- 点検･整備を行うときは､電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意：けが

- ブレードの手入れや点検･調整時は、厚手の手袋を着用してください。

本機を常に良好な状態で使用できるよう、定期的に点検･整備を行ってください。

⑴ ブレードの点検

摩耗して切れ味が悪くなったり、硬い異物をはさみ込んで傷ついたブレードは、

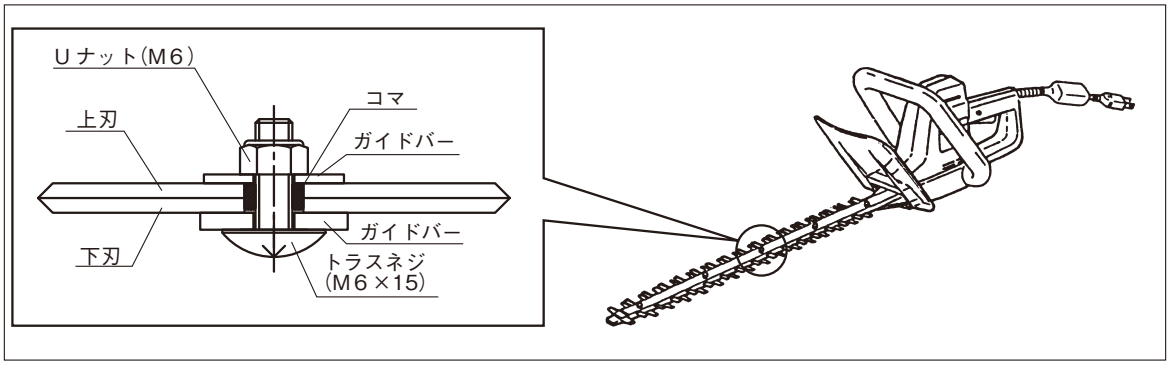
交換してください。
そのまま使用すると、モーターに無理な力がかかり、故障の原因となります。

〈注意〉

- 交換はお求めの販売店にお申し付けください。

⑵ ブレードの調整

ブレードの上刃と下刃にすきまができると、切れ味が悪くなったり、枝をかみ込んだりします。
そのときは、次の手順で刃のすきま調整を行ってください。



〈注意〉

- すきま調整後、ブレードの動きが悪かったり、動かないときはすぐにスイッチを切ってください。
  そのまま使用しますと、故障します。

1. トラスネジが回転しないようにドライバーで押さえ、Uナットを少し緩めます。
2. トラスネジを約１／８回転締め込みます。（右に回します）
3. その位置でトラスネジが回転しないようにドライバーで押さえて、Uナットを締め付けます。

（以上の作業を、すきまがなくなるまで繰り返します。）

4. ブレードに機械油などの粘度の低い油を塗布します。
5. 約１分間運転します。

〈注意〉

- ブレードの動きが悪かったり、動かないときはすぐにスイッチを切ってください。
  そのときはトラスネジが締まりすぎですので、再調整を行ってください。

⑶ カーボンブラシの交換

カーボンブラシは、作業時間約80時間で交換が必要です。
交換せずに使用すると、故障の原因となります。

〈注意〉

- カーボンブラシは本体内部にありますので、交換はお求めの販売店にお申し

付けください。

⑷ **故障の場合**

正常に作動しなくなった場合は、自分で修理せず、お求めの販売店に修理をお申し付けください。

8．故障時の対応

⚠ 警告：感電

- 電源プラグのコンセントへの抜き差しは、ぬれた手で行わないでください。
- 本機がぬれたときは、完全に乾燥させてください。

⚠ 警告：けが

- 点検･整備を行うときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機の調子が悪いときは、次の表にしたがって点検してください。
点検しても正常にならないときは、お求めの販売店に修理を申し付けてください。

症　状	推定原因	処　置
・スイッチを入れても回転しない	コードの断線	販売店で修理
	スイッチの故障	販売店で修理
	モーターの故障	販売店で修理
	ブラシの寿命	販売店でブラシ交換
・切断時の振動が大きい	ブレードの摩耗	販売店で交換
・モーターの力が弱く感じる	ブレードの摩耗	販売店で交換
	延長コードが長すぎる	適正容量のコードを使用
	ブレードの曲がり	販売店で修理
	モーターの故障	販売店で修理
・モーターが過熱する	ブレードのオイル不足	オイル補給
・モーターは回転するがブレードが動かない	異物のかみ込みによるモーター保護部品の破断	販売店で修理

MEMO

MEMO

MEMO

株式会社やまびこ

〒198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2　　Tel 0428-32-6181

やまびこ北海道株式会社
〒004-0041　北海道札幌市厚別区大谷地東 1-2-20　　Tel 011-891-2249（代）

やまびこ東北株式会社
〒984-0002　宮城県仙台市若林区卸町東 5-1-50　　Tel 022-288-0511（代）

やまびこ東部株式会社
〒198-0025　東京都青梅市末広町 1-7-2　　Tel 0428-32-1091（代）

やまびこ中部株式会社
〒452-0031　愛知県清須市西枇杷島町宮前 1-39　　Tel 052-502-4111（代）

やまびこ西部株式会社
〒701-0221　岡山県岡山市南区藤田566-159　　Tel 086-296-5911（代）

やまびこ九州株式会社
〒816-0943　福岡県大野城市白木原 5-3-7　　Tel 092-573-5361（代）

やまびこ産業機械株式会社
〒731-3167　広島市安佐南区大塚西6-2-11　　Tel 082-849-2005（代）

ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

X750 811-070 1
(C) 2017 株式会社やまびこ　著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。